

6次産業化 に取り組むみなさま

食のプロフェッショナルチーム アドバイザー

無料

県予算の範囲内

の支援を受けてみませんか？



商品開発に行き詰っている

味に自信が持てない 販路開拓どうすれば？

町の産直をみんなの力で魅力的にしたい！

地域の特産品で土産品を作ってるけど…

ブランド化を進めていきたい



プロ集団がアドバイス！

県では、6次産業化や農商工連携を推進するため、食品流通や製造・経営の専門家等をアドバイザーに登録し、農林漁業者等の商品開発や販路開拓等のマーケティング支援に取り組んでいます。

岩手県農林水産部流通課6次産業化推進担当 TEL019-629-5733

■ アドバイザー略歴



阿部 信太郎
 (株)エーノット代表取締役
 首都圏への食材の取引支援



渡部 淳
 (株)One's 代表取締役
 岩手食材の卸売営業、
 販路開拓支援



伊藤 勝康
 ロレオール田野畑 代表
 レシピ開発、商品開発、
 6次産業化指導、販路拡大



鈴木 勝美
 岩手志援(株)代表取締役
 食品ブランド化・
 営業販売促進等



五日市 知香
 (株)パイロットフィッシュ代表取締役
 商品開発のプロデュース、
 販売促進等コンサルティング



鹿澤 靖幸
 レストランテシガワ オーナーシェフ
 レシピ開発、商品開発、
 6次産業化指導



小野寺 恵
 小野寺恵パン洋菓子教室
 商品開発のプロデュース
 レシピ開発、食育



吉田 哲雄
 岩手県産(株)スーパーバイザー
 商品開発、販路開拓、
 販売促進、食品流通



山崎 純
 トラットリア ホルコ・ロッジ オーナーシェフ
 レシピ開発、商品開発、
 6次産業化指導

■ アドバイザーの派遣先

- (1) 6次産業化に取り組んでいる農林漁業者等又は6次産業化を志向する農林漁業者等
- (2) 農林水産部流通課(以下「流通課」という。)事業により、委託事業を受託又は補助事業を実施したことがある農林漁業者等
- (3) 広域振興局等から派遣依頼のあった農林漁業者等
- (4) 県若しくは市町村又は支援機関等が開催するセミナー、相談会、商談会等
- (5) その他アドバイザーの派遣が必要と認められる農林漁業者等

■ アドバイザー派遣手続き

- (1) アドバイザーの派遣を依頼しようとする広域振興局等及び農林漁業者等(以下「派遣依頼者」という。)は、様式「**食のプロフェッショナルチームアドバイザー派遣依頼書**」を流通課総括課長あてに提出するものとする。なお、広域振興局等の県機関が、派遣を依頼する場合には、派遣に係る事業の資料等に代えることができる。
- (2) 流通課は、以下の要件に照らし、アドバイザー派遣の可否を決定する。なお、派遣しないと決定した場合、派遣依頼者に食のプロフェッショナルチームアドバイザーを紹介することがある。
 - ① アドバイザーの派遣先が上記(アドバイザーの派遣先)に定める農林漁業者等であること
 - ② アドバイザーの派遣を依頼する目的が明確であること
 - ③ アドバイザーの派遣により、6次産業化や農商工連携の取組を促進する効果が期待されること
- (3) 派遣の日程は、派遣依頼者の希望とアドバイザーのスケジュールを流通課において調整のうえ、決定する。
- (4) 派遣当日は、原則として県職員(流通課職員又は広域振興局等職員)がアドバイザーに同行するものとする。なお、流通課職員が同行しない場合、広域振興局等の職員は事業の実施状況を流通課に報告するものとする。ただし、広域振興局等の県機関が派遣依頼者の場合は、復命書に代えることができる。

■ 経費の負担

流通課が派遣を決定した場合、アドバイザーの派遣に要する経費(報償費及び旅費)は、原則として、流通課が予算の範囲内で負担する。

■ 申請書は県のホームページ等からダウンロード可能

(ホームページが見られない・印刷できない場合は、FAX等でお送りしますので問合せください。)



このQRコードからもアクセス可能

トップページ > 産業・雇用 > 農林水産業一般 > 6次産業化 > 「食のプロフェッショナルチームアドバイザー」による支援

岩手県農林水産部流通課6次産業化推進担当 TEL 019-629-5733